

(公財) 北海道サッカー協会 強化指定審判員担当インストラクター

スキルアップ研修会④報告書

1. 日 時 令和7年9月7日(日) 9時～16時
2. 場 所 札幌サッカーアミューズメントパーク 天然芝
3. 参 加 者 講 師：村山 尚哉 (HKFA 審判委員会指導者部、サッカー1級審判インストラクター)
受講者：5名
4. 研修内容 **主な研修内容は以下のとおり。**
 - 開講式
 - 講義① ・試合分析実践
 - 講義② ・振り返り実践
 - 講義③ ・分析共有
 - 閉講式・振り返り・解散

【HKFA 審判委員会指導者部 部長 村山尚哉】

強化指定審判員担当インストラクタースキルアップ研修会最終の4回目、北海道サッカーリーグ第12節の試合で試合分析を行いました。最終回は5名の参加、そして藤井審判委員長も指導者の方々の活動への感謝、激励の言葉を伝えに来ていただきました。今年度最後のスキルアップ研修会、まとめの意味も含め、分析共有では分析シートを使い、細かいところまで深掘りを行いました。良かった点、改善点(課題点)、改善方法へのアドバイス、重大事項、主審への質問事項、その他の項目として、見た目の印象、特徴など、各項目ごとに各自が分析した結果の擦り合わせを行いました。これらの分析をもとに、この試合の大きなポイントを絞り、A項からE項の評価を決め、最終的な評価点を出し、アドバイスをまとめ、主審として、審判チームとしてのスキルアップに繋げていきます。決して簡単な作業ではありませんし、審判員の今後の成長を担う重要な役割です。だからこそ日々の研修、学び続ける姿勢が重要になります。残りのシーズン、このほかにもまだ研修会は設定されています。自らが学びの場へ積極的に参加し、審判指導者としての指導力向上を目指してほしいと思います。そしてこの経験をぜひ各地区でも実践し、北海道としての指導力向上にも繋げてほしいと願っています。



以下、参加者からのコメントです。

今回は札幌で行われたスキルアップ研修会で、以前と同様に試合分析と振り返り実践でした。今回の受講者は5名だったので分析内容を共有するときには様々な視点での分析があり、多くのことを学ぶことができました。また、審判員の振り返りでは改善点について「なぜそうなったのか」という要因を審判員から引き出す難しさを感じました。振り返りについては何回経験しても学ぶことが多い研修会でした。常に研鑽を重ねていかなければいけないと改めて感じました。

今回の研修でご指導いただいた村山様や審判員の皆さんをはじめ関係者の方々にはお世話になりました。今回の研修を活かして審判指導者として今後の審判育成に努めていきます。

工藤 尚



今回のスキルアップ研修は SSAP にて北海道リーグの試合分析と振り返り実践を行いました。今節より競技規則の改正が適用されると共にリーグ終盤に向けた緊張感のある試合展開となりました。

参加したインストラクターで試合分析を行うことで、多様な視点から共通点を見出すことができました。今回振り返りを担当させていただきましたが、その際のポイントの抽出や審判員自身の気づきから改善へと導き出す問の質・方法など私自身の課題が明確になりました。

改めて強化指定審判員に対し説得力があり納得できる評価へと繋げるため、今研修会で学んだことを自身の指導力改善へと繋げていきたいと思います。

結びになりますが今回ご指導いただきました村山様、ご協力いただいた一瀬様を始めとする審判員、運営役員の皆様に感謝申し上げます。

岸本 拓洋

今回のスキルアップは、SSAP で北海道リーグの試合のアセスメントを実施しました。担当審判員は T1 カテゴリーに属し、運動能力の高いレフェリングが見られました。試合観戦を通じて良い点や改善点、重大事項を抽出し、試合後の振り返りでアドバイスに向けてまとめていきました。審判員との反省会の後は、参加した皆さんと情報の共有を行い、改善するためにどのように深掘りしていくか、また、審判員にどのように気づかせアドバイスをしていくかを考えるのが今後重要であると感じました。

最後に今回の講師をしていただいた村山 INS と審判員には大変お世話になりました。

氏家克仁



道リーグ観戦後、参加者各々で、良かった点、課題点、改善方法をまとめ、その後すり合わせを行いました。各項目において参加者の見解、気になったシーンなど合致することが多く、自身の最大の課題であった、具体的な改善方法の抽出も短時間でまとめることができるようになったと感じており、試合の中での小さな事象や起きたことへの対応はもちろん、細かいことへの気づきなど、強化審判員を担当させていただき 2 年目となり、リフレッシュ研修やこのスキルアップ研修で学びを深め、日々の審判員への指導の質も上がっている手応えを感じております。これがただの自己満足にならないよう、さらに研鑽を深め、審判員が素晴らしい試合をつくる一助となればと思っています。ありがとうございました。

能登谷孝章

今回、SSAP で行われた研修会に参加しました。毎回思うことなのですが、やはり多くの方が集まり同じ試合、同じ事象を見て分析をしていますが、各々が自分と違った視点で見えていたり、違う角度から考えたりということが大変刺激になり、分析する力が広がると感じます。リーグ戦も佳境に入り、熱い試合が展開されました。今回の研修にご協力いただいた連盟や関係者の皆さまをはじめ、主審の一瀬様、講師の村山様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

山下浩司